

The Y's Men's Club of Ito

2008年度

伊東ワイズメンズクラブ 7月号会報

“ TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT ” (International Motto)

*会長主題 “ 和 そして 動 ” “ Unity & Mobility ”

会 長 向井信男 直前会長 小川幸一 次期会長 及川泰広 書記 野村慶和 副書記 大川 裕
A副会長 榎本 博 B副会長 鈴木章弘 C副会長 佐野 淳 会計 鈴木隆夫 副会計 山田 誠
幹 事 佐野 淳・末吉逸男・野村慶和

今月の聖句

『少ししかまかない者は、少ししか刈り取らず、豊かにまく者は、豊かに刈り取ることになる。』

コリント人への第二の手紙 第9章 第6節

7月例会プログラム 第383回

と き：7月14日(月) 6:30 pm~9:00 pm

と ころ：暖香園 ル・オール会議室

受 付 佐藤 諭君・戸田忠春君

” (ビジター) 久保田康正君

司 会 塩谷 浩君

*開会の言葉	梅原 敬二君
*ワイズの信条	鈴木 芳男君
*ワイズソング	一 同
*会長挨拶	向井 信男君
*富士山部長公式訪問	田辺 寛司君
*食事 食前の感謝	原 昭三君
*各クラブ会長挨拶	富士山部各クラブ会長
*誕生・結婚祝	親睦委員会
*スマイル	親睦委員会
*委員会報告	各委員会
*出席率・スマイル報告	担当委員会
*閉会の言葉	稲葉富士憲君
*臨時総会	執行部



32代小川会長から33代向井会長へ

ゆっくり 一歩ずつ前へ

第33代会長 向井 信男

私がワイズメンズクラブに入会して、早30年。その間ずっとメンバーとして活動してきましたので、今期会長職を任せられ、戸惑っているのが今の正直な心境です。しかし、お引き受けしたからには、歴代会長の功績を参考に、各事業を円滑に進められるよう、尽力していきたいと思っています。これからの1年間、例会を楽しく盛り上げ、懇親会ではリラックスした雰囲気の中、会話を楽しみましょう。そしてYMCAキャンプ教室・ワイズドッジボール・YMCAスキー教室といった、ワイズメンズとして誇るべき事業は、各メンバーの立場の違いを乗り越え、連帯感を高め、全員で活発な活動をし、共に心地よい汗をかきましょう。その為には、各委員会の委員長・委員をはじめ、我がクラブメンバー全員の協力が不可欠です。ワイズメンとしては30年・・・しかし会長としては新米の私です。メンバーの皆様と共にワイズの事業を楽しみながら、ゆっくり、一歩ずつでも前に進んでいきたいそれが私の目標です。

7月誕生日おめでとう

2日 末吉逸男君	14日 久保田康正君
18日 石川 騰君	18日 上田 真義君
29日 及川泰広君	

メネット
15日 及川香穂里さん 26日 小川弘美さん

7月結婚記念日おめでとう

6月例会報告	在籍者	39名(シニア1名)	出席者	38名	出席者総数	46名			
メネット	名	コメント	名	シニア	1名	ゲスト	1名	ビジター	6名
出席率	100%	メーキャップ	名	修正出席率	%	BF現金	Pt		
スマイル報告	69,000円	YMCA基金	円	BF切手	Pt				
スマイル累計	円	YMCA基金累計	円	BF累計	Pt				

一年間を省みて

32代会長 小川幸一



「光陰矢の如し」
過ぎてみると正に
その通りだとしみ
じみ思う。あつ
つという間の一年であ
った。準備段階で
書記の榎本君の入院、
実はその前に
直前会長の入院、

そして梅原君の骨折入院とつづいた。そんななかのスタートであった。前年度東日本区大会をホストし、前々年度はクラブ設立30周年と大変な2年間であったが、私の期は特別な事業はなく楽だなと思ったりもした。それは大きな間違いだと後に思い知らされるのであるが。だがそんな期であるからこそ出来ることが有り、やらなくては成らないことが有ると思った。それは一言で言えばクラブの拡充ということだった。これ以上会員を減らさない、いや増やしていくために何が必要だろうかということだった。楽しいクラブとはどういうことだろうか自分なりに考えた。一人一人がワイズをほんとに楽しんでいるか？ということだった。独断的な思いかもしれないがそれぞれに色々な価値観があり人生観がありワイズに対する気持ちも様々と理解している。楽しいとは各々が感じる事かも知れない。さまざまに楽しければそれはそれで結構かと思う。だがワイズメンとして共通の思い、理解・自覚なくてはいけないことがある。(その基本はワイズの信条に語られている)。そしてクラブは共通の理解の上に各々の思いと積極的な活動によって支えられるべきだと思う。クラブは全員の力によって成り立つのだと思う。「義務を果たしてこそ権利が生じる」そう義務を自覚してほしいと思う。



入会式風景

その義務を果たす中に喜び楽しさを感じてほしいと思う。その活動を通して互いの理解を深め、友愛を育てたい。ある人が「一人は皆のために、皆は一人のために」と語っていたがまったく同感である。

私には似つかわしくない言葉かもしれないが人に対する“思いやり”そう“愛”の気持ちを持ってほしいと思う。偉そうなものの言いようで大変恐縮であるが、それぞれがワイズメンとしての自覚を持ち、その意識の上にワイズの活動を積極的に行い汗を流し、そこに喜びを感じ、学び、私生活にそれが生かされ人間として成長していく。そんなワイズ人生でありたい。何か訳のわからない事を書いてしまったと思うが、仲間が、友が増える事、これが最大の喜びであり楽しみかもしれない。そんな私の思いの表れとして仲間を増やしたい、会員増強があった。ここ数年の間にメンバーの減少は著しく40名を割ったと思ったら35名まで落ち込んだ。(前期に入会者があり36名でのスタートだった)。何とかしたいと思った。例会での登録費を免除して例会に友達を呼ぼうという試みは前半期には盛り上がり欠けたが、後半期に



飯島Y'sの入会式

やっと実を結び10名弱ほどの見学者があり、そのうちの3名に入会していただいた。ほんとに嬉しかった。とても感謝している。新メンバーに温かい心で思いやりをもってサポートをお願いしたい。そして新メンバーには様々な事業・委員会などに積極的な参加をお願いしたい。人生のそしてワイズの先輩諸氏に浅学の私が拙い思いを語らせてもらい重々失礼の段はお詫び申し上げたい。そして何より一年間支えていただいた事に心底よりお礼申し上げて稚拙な筆を置かせていただく。仲間に乾杯！

ゆったりつかろう伊東温泉

地元温泉レポーターA

今年度は、観光地伊東をアピールするため、日本第3位の湯量を誇る温泉にテーマを絞り、各地域の温泉施設をレポートしたいと思います。記念すべき第1回目は、ホテル聚楽の浴場です。なぜ聚楽なのか。それには太った女ダンサーのおへそより深い訳が・・・(おへそをほじってはいけませんと母親から言われているので、訳を話すのはご勘弁)。脱衣場から浴室に入ると、広々とした浴槽とガラス越しに見下ろす伊東の街が目に入る。泉質は弱アルカリ性の単純泉。心なしか肌がぬるっとするような感じ。



と、広々とした浴槽とガラス越しに見下ろす伊東の街が目に入る。泉質は弱アルカリ性の単純泉。心なしか肌がぬるっとするような感じ。

第 11 回東日本区大会に参加して

書記 榎本博



お祝いに駆けつけた木場の木遣保存会

稲葉富士憲 Ys が何かメモを持って来た。「何ですか？」と聞くと「第 11 回東日本区大会に参加してのプリテン掲載記事を宜しく！」との事だった。？・・・そうか!! 富士憲さんは自分がお願いをして、受けて頂いた次期会報委員長なんだ！もう既に次期が動いているのだと再認識をした。東日本区大会と言えば今期を締めくくるべきイベント。昨年、我が伊東クラブがホストした第 10 回記念東日本区大会に自分は参加出来なかった悔しく苦い思いがある。

「あの揃いの水色のポロシャツを着たかった！」と東日本区大会と言う言葉を聞くと思い出す。メンバーを乗せたバスは既に都内に入り、車中においてはワイズ談議に花が咲き大盛り上がり！AM10:15 大会会場である江東区文化センターに到着。バスを降り会場に向かう。「お～何か見覚えのあるポロシャツ！」ホストを務めるメンバーが皆、揃いの水色のポロシャツを着ていたのでした



小川会長 & 沼津相磯会長

お肌がつつるの美肌になったら、誰かさんみたいに飲み屋の若いお姉さんから「32 歳ぐらい」とか言われるかも。でも、私は見た目勝負するつもりはありません（今月号の例会便り参照）。浴場内には、ジャグジーや冷泉、サウナもありのんびりと過ごすことができた。南欧風にしつらえた露天風呂、各部屋にひかれた温泉など、さすが源泉 7 本を所有し、湯量 1 分間 600 リットルを誇るだけのことはあるなと感心した。普段は入ることのない地元ホテルの温泉は、伊東市街を見下ろす景観と源泉が魅力の名湯でした。



南欧露天風呂



理事杯ゴルフ優勝の向井 Y's を囲んで

「昨年の大会もこんな感じだったのかな～」なんて思いの中、久しぶりに会うメンバーに笑顔で挨拶を交わし握手。開会までは、まだ時間があったので皆と近くのカフェテラスで一服。前日よりゴルフコンペに参加していたメンバーとも合流をし成績の話、プレイ中の話で盛り上がりパフェとアイスコーヒーで祝賀会。伊東クラブメンバーの成績が上位を占め、ここでも伊東クラブを P R ^ 向井次期会長が優勝で次期に向かい幸先良いスタート ^V 昼食も済ませいよいよ会場へ。深川福住太鼓の力強い和太鼓でオープニング。バナーセレモニーでは小川会長がバナーを掲げステージに登場するとメンバーから拍手喝采・奇声に罵声で盛り上げました ^;



榎本書記、梅原 Y's

懇親パーティーでは木場の木遣りや舞踊が会場を景気付け・・・乾杯！フルコースの料理にそれぞれ味付けを加え美味しく頂いたのでした ^; 再会を喜び話も尽き

ない中、アツと言う間に三本締めで閉会となりました。

伊東クラブ二次会は陽気なお店で再度盛り上がり楽しい夜を過ごせました。翌日、日本区表彰式で B F. 一人当たり献金貢献賞 1 位をはじめクラブ・個人合わせ 1 2 の賞を頂くことが出来ました。これもメンバーの協力があったからこそ成し遂げられた成果であり、今期書記としてメンバーの皆さんにこの場をお借りして御礼申し上げます。と共に次期もワイズ活動に



二次会の盛上げ役大川 Y's

精進しますのでどうぞよろしくお願い致します。・・・てな事で第 11 回東日本区大会は無事何事も無く、戸田 Ys の「お口にチャック」で楽しく幕を閉じたのでした。

出席第一・奉仕・時間厳守・親睦

2007 - 2008年度 東日本区表彰一覧

理事特別表彰(30年以上本例会皆出席)堀口正作
年賀切手貢献賞(50枚以上)
久保田康正、田辺寛司、堀崎龍夫、山田 誠
EMC - M(新入会員獲得)努力賞 2名入会
EMC - C(出席率)優秀賞 第4位(97%)
EMC - C(退会者ゼロ) ノンドロップ賞
BF(一人あたり献金貢献賞)第1位
ユース支援賞(協カクラブ)
CS、BF、TOF目標額達成賞

運営委員会だより

執行部 部 区よりの連絡報告協議事項

- 7月4日(金)市長表敬訪問・他報道機関挨拶(向井・野村・榎本・鈴木敦)
 - 7月6日(日)第1回富士山部役員会・評議会開催(向井・野村・榎本・鈴木章・佐野・鈴木隆・久保田・田辺・山田・牛田・浜野)
 - 7月例会 見学者あり
 - 例会見学者の登録費無料化について・・・今期も続きます
 - 伊東ゴルフ連盟主催夏祭りゴルフ大会後援依頼について・・・例年通り
 - 社会福祉協議会委員について・・・小川Y'sを再任
- #### 委員会タイム
- プログラム・・・7月例会は清水弘一東日本区理事が出席
 - ドライバー・・・7月22日(火)富士宮クラブ初例会 19:00~パテオンにて
 - 親睦・・・8月11日(月)例会終了後、サンテラスにて新旧役員歓送迎会、新入会員歓送迎会を開催します。
 - YMCA 青少年・・・8月2日(土)、3日(日)にYMCA 青少年キャンプ教室を開催、現在準備中です。
 - CS・BF・・・プルタブ・古切手の回収を行います。
 - EMC・会員選考・・・7月4日の運営委員会において、山田光彦氏の入会が出席者全会一致で可決されました。
 - 広報・・・地元報道機関へ市長表敬訪問(7月4日)の取材要請を行いました。8月2、3日のキャンプ教室の取材要請をします。
 - 文献管理・IT・・・過去のプリテンをD化する作業を継続中です。
 - その他・・・暑中見舞い広告をIKCに依頼しました。
 - 7月例会終了後に懇親会を開催致します。懇親会に参加される方は**飲酒運転**にならないよう配慮願います。

6月例会だより

6月例会は、山本昌輝 Y's の司会により、小川会長が開会点鐘を「最後の点鐘」と述べた言葉に対して、鈴木敦 Y's が「閉会点鐘があるよ」と返す開会の言葉で始まった。小川会長の挨拶では、任期中に3人の仲間を迎えることが出来たことが何よりうれしかったこと、新人の各事業への参加要請と既メンバーの指導のお願い、日本区大会でのBF1位受賞のお礼、出席率1位を取りたかったこと、次期にはメーキャップを使って出席率100%を達成して欲しいことが述べられ、最後は、田辺次期富士山部長へのエールとこれまでのメンバーの支援に対する感謝の言葉で締めくくった。ピジターは、下田クラブから会長、副会長を含む5名、熱海クラブから1名が、見学者として山田克彦君が紹介された。榎本書記は、書記報告の後、末吉 Y's による誕生・結婚祝いにも登場、東日本区大会の帰りに寄った伊東の店で、若い女の子から32歳くらいと言われたのがうれしく、今後も見た目の若さで勝負すると、決意を述べた。食前の感謝に移る前に、今期で熱海YMCA理事を退任する佐野 Y's への表彰状の授与、東日本区大会で受けた表彰のお披露目と、各委員長への表彰状の授与、東日本区理事長杯ゴルフ大会優勝の向井次期会長にカップの授与が行われた。原昭三 Y's による食前の感謝とそれに続く食事の後は、スマイル。いつものように情け容赦もなく千円札が取り上げられ、各委員長による委員会報告の後の橋場 Y's によるスマイル報告では、69,000円と発表された。石川 Y's が、6月例会の全員出席、5月例会の出席率100%を報告した後、鈴木芳男 Y's の閉会の言葉で6月例会は終了した。その後小川会長を議長とする定時総会が開催され、向井次期会長による議案、事業計画書、予算等はすべて承認されて閉会となった。 記 稲葉富士憲

*** 8月11日 第384回例会予告 ***

受付 原 充君 開会の言葉 鈴木芳男君
" 堀口 正作君 ワイズの信条 田中貴幸君
ピジター 植松恵一郎君 食前の感謝 山本昌輝君
司 会 山田 誠君 閉会の言葉 末吉逸男君
8月例会は例会終了後新旧役員歓送迎会ならびに新入会員
歓送迎会を開催いたします。

会場：サンテラス(8月例会も同じ)

会費：無料(ピジター登録費5,000円)

例会開始時間：18時30分~(入会式を含む)

歓送迎会：19時15分~21時00分

他クラブ訪問記録

*沼津クラブ(6月10日・火曜日) 6人 小川幸一君、榎本 博君、牛田俊夫君、田辺寛司君、稲葉信一君、梅原敬二君

*下田クラブ(6月18日・水曜日) 5人 小川幸一君、牛田俊夫君、原 充君、山田 誠君、堀口正作君

会長宅 〒414-0045 伊東市玖須美元和田729-96
TEL:<0557>37-8758 FAX:37-8758

会報委員会 稲葉(富)・飯田・飯島・泉・大川・橋場・山田
委員長TEL:<0557>32-5551 (F)32-5553